

## 昭和60年度

## 松本歯科大学学会総会記録

昭和60年度総会は6月15日(土)午後1時より、202教室において下記の次第により開催された。

## 総会次第

1. 開会の辞……………加藤倉三会長
1. 議長選出
1. 報告
 

庶務	原田 実幹事
集会	中村 武幹事
編集	枝 重夫幹事
会計	恩田千爾幹事
1. 議事
  1. 昭和59年度決算ならびに60年度予算に関する件
 

監査報告	川原一祐監事
------	--------
  2. その他
    1. 閉会の辞
 

	千野武広副会長 (司会 今西孝博幹事)
--	------------------------

加藤学会長が病氣療養中のため、矢ヶ崎康会長代行が次のような挨拶をされた。

学会設立以来御無沙汰していたが、大学院の設置のためにも学会を盛大にするようプライドを持って進んでいただきたいし、これから私も大いに協力したい。また特別講演の出席者が少なかったことは残念であった。このことは礼義にも、もとのことである。

その後、議長に、市川博保会員が選出され総会が行なわれた。

## 議事

1. 昭和59年度決算および昭和60年度予算が承認された。
2. 会則変更
 

昭和60年6月1日に大学の新人事が発表されたことにともない、会則の変更が提出された。

第10条 (2)副会長1名を (2)副会長若干名に変更することが承認された。

## 庶務報告

## 会員数

昭和60年度会員	1,604名
昭和60年度準会員	156名
昭和60年度賛助会員	26社

5月31日(金) 庶務幹事会

6月12日(水) 全体幹事会

学会長病氣療養への対応

準会員へのプログラムの配布(6年生代表に番号付で渡す)

名誉会員の会費(納入の必要なし)

会則変更

6月15日(土) 評議員会

総会について話し合いが持たれた。

## 集会報告

○第20回松本歯科大学学会(総会)は本日(6月15日(土))開催。午前10時30分より第1会場で“歯冠修復材料の評価”と題して高橋重雄教授の特別講演が行なわれた。正午より評議員会、午後1時より総会、続いて2会場(201, 202教室)で一般演題21題が発表予定である(学会場担当、口腔生化学、歯科保存I)。

○第21回松本歯科大学学会(例会)は昭和60年11月16日(土)開催予定である。

○集会幹事代表は前橋幹事に交代。

## 編集報告

昭和59年12月31日発行の松本歯学第10巻第2号には、総説1篇、原著2篇、臨床6篇、第19回学会講演抄録などが載り、94頁であった。

昭和60年6月30日発行予定の第11巻第1号には、総説1篇、原著9篇、臨床5篇、その他1篇の計16篇と、昭和59年度各教室の業績目録、第20回学会講演抄録などを合計すると180頁ぐらいになると予想される。第11巻から表紙を変えることは前号の編集後記に述べた通りであるが、年2回の発行から年3回にしたらという希望もあるので、大冊となる今回のものを1・2合併号にし、今年末のものを3号にしてもよいと考えている。そして、第12巻からは、第1号を4月30日、2号を8月31日、3号を12月31日にそれぞれ発行することになる。なお次号からは野村浩道教授が編集主任となる。

